

平成 27 年度 事業報告書

平成 27 年 5 月 1 日から平成 28 年 4 月 30 日まで

NPO 法人 ホスピタル・プレイ協会
すべての子どもの遊びと支援を考える会

1. 事業の成果

- ・ 公益財団法人三菱財団、日本財団 TOOTH FAIRY、静清信用金庫、NHK 歳末助け合い年末年始支援活動助成からの助成金を受けて、在宅や病院で病児・障がい児への専門的な遊び支援を行った。
- ・ 公益財団法人みずほ福祉助成財団からの助成金を受けて、ホスピタル・プレイ・ツールの開発と EACH 病院のこども憲章の新訳に取り組んだ。
- ・ 静岡市協働パイロット事業に採択され、障がい児・者が専門機関から地域歯科医院へ円滑に移行できるための取り組みを行った。
- ・ 三鷹ネットワーク大学「民学産公」協働研究事業として HPS 資格再登録および上級 HPS の確立にむけた調査研究を行なった。
- ・ 財団法人中部産業・地域活性化センターとパートナーシップ・サポートセンターの協働による「第 10 回企業&NPO 協働アイデアコンテスト」最終審査会で最優秀賞を受賞した。
- ・ ホスピタル・プレイの普及・啓発のために、国際シンポジウム&ワークショップ等の講座を開催した。さらには日常のホスピタル・プレイ活動の成果について、事例集を作成・配付した。
- ・ その他、以下の事業を実施した。

2. 事業の実施に関する事項

1) 特定非営利活動に係る事業

(1) 病院や療育施設などに入院している子どもに遊びを届ける活動

①具体的な事業内容：

- 病院や療育施設などに入院している病児や障害児を訪問し、一緒に遊びを体験してもらう活動
- ・ 静岡市協働パイロット事業として、障害者歯科保健センターおよび救急歯科センターにて障害児者に対して治療の支援を行った。

※以下の活動は日本財団 TOOTH FAIRY、静清信用金庫の支援を受けて実施した。

- ・ 静岡県内の児童福祉関係施設および関係機関等に入所している子どもへの遊び支援
実施期間：平成 27 年 5 月～平成 28 年 4 月（15 回）
- ・ 静岡県立静岡南部特別支援学校に通学・訪問教育を受けている子どもへの遊び支援
実施期間：平成 27 年 10 月（5 回）
遊び支援を受けた人数：45 名（子どもと教職員）

(2) 在宅の子どもに遊びを届ける活動

①具体的な事業内容：

- 自宅など病院や療育施設以外で療養している病児や障害児を訪問し、病児や障害児およびそのきょうだいで一緒に遊びを体験してもらう活動

※この活動は日本財団 TOOTH FAIRY の支援を受けて実施した。

- ・ 実施場所：岡山県
- ・ 実施期間：平成 27 年 12 月～平成 28 年 3 月（4 回）

- ・ 遊び支援を受けた人数 : 毎回1人(子ども)
 - ・ 活動したHPSの人数 : 毎回1人
-
- ・ 実施場所 : 静岡市内
 - ・ 実施期間 : 平成27年6月～平成28年3月(12回)
 - ・ 遊び支援を受けた人数 : 毎回1人(子ども)
 - ・ 活動したHPSの人数 : 毎回1人
-
- ・ 実施場所 : 愛知県小牧市
 - ・ 実施期間 : 平成27年5月～平成28年4月(12回)
 - ・ 遊び支援を受けた人数 : 4人(子どもとそのきょうだい)
 - ・ 活動したHPSの人数 : 毎回1人
-
- ・ 実施場所 : 愛知県知多郡
 - ・ 実施期間 : 平成27年6月～平成27年9月(3回)
 - ・ 遊び支援を受けた人数 : 毎回1人(子ども)
 - ・ 活動したHPSの人数 : 毎回1人

(3) ホスピタル・プレイを普及するための教育研究活動

①具体的な事業内容

ホスピタル・プレイを普及するための教育活動

事業名:アドバンス ホスピタル・プレイ講座

公益財団法人三菱財団の助成を受けて開催した。

なお、東京会場については三鷹ネットワーク大学推進機構「民学参公」協働研究事業として開催した。

- ・ 講師、日時(各回とも10時～16時30分)および会場

第1回目:Deborah B. Vilas(ニューヨーク バンクストリートカレッジ チャイルド・ライフ養成コース 教員, MS, CCLS, LMSW)

平成27年7月29日(水)大阪会場:新大阪丸ビル 新館(大阪市東淀川区東中島1-18-27)

平成27年8月1日(土)静岡会場:静岡県立大学短期大学部(静岡市駿河区小鹿2-2-1)

平成27年8月2日(日)東京会場:三鷹ネットワーク大学(三鷹市下連雀3-24-3 三鷹駅前協同ビル3階)

第2回目:Norma Jun Tai(キングストンカレッジ Arts and Social Sciences 学 教員, 元NAHPS会長, HPS)

平成27年8月29日(土)静岡会場:静岡県立大学短期大学部(静岡市駿河区小鹿2-2-1)

平成27年8月30日(日)大阪会場:新大阪丸ビル 新館(大阪市東淀川区東中島1-18-27)

平成27年9月2日(水)東京会場:三鷹ネットワーク大学(三鷹市下連雀3-24-3 三鷹駅前協同ビル3階)

第3回目:Emma Eardley(バーミンガムこども病院 HPS コーディネーター, NHAPS 会長代行, 静岡県立大学短期大学部 社会人専門講座 HPS 養成講座 担当教員)

平成28年1月24日(日)静岡県立大学短期大学部(静岡市駿河区小鹿2-2-1)

- ・ 従事者数 のべ22名
- ・ 参加者 HPS、保育士、看護師、理学療法士、学生、教員 他

【当日の様子】

●第1回目



●第2回目



●第3回目



②具体的な事業内容

静岡県立大学短期大学部が開講する社会人専門講座 HPS 養成講座に日程の都合から受講が困難な受講希望者に対して、静岡県立大学短期大学部から委託を受けて HPS 養成週末開講講座を開講した。

- ・開催時期 平成 27 年 6 月から平成 28 年 6 月まで

- ・実施場所 静岡県立大学短期大学部、武蔵野大学
- ・受講生数 8名

③具体的な事業内容

小児医療および福祉医療関係者、ホスピタル・プレイや遊びを使った子どもへの支援について
 広く一般市民・学生も対象にしたシンポジウムを開催する活動

- ・実施日 平成27年9月6日(日)
- ・実施場所 武蔵野大学武蔵野キャンパス
- ・参加者 医療・福祉関係者、HPS, 遊び支援に関心のある方(学生を含む)

④具体的な事業内容

小児医療および福祉医療関係者、ホスピタル・プレイや遊びを使った子どもへの支援について
 広く一般市民・学生も対象にしたHPS国際セミナー&ワークショップを開催する活動

- ・実施日 平成28年1月23日(土)
- ・実施場所 静岡県立大学短期大学部 講堂 他
- ・従事者数 14名
- ・参加者 医療・福祉関係者、HPS, 遊び支援に関心のある方(学生を含む)
- ・参加者数 144名

当日の様子



⑤具体的な事業内容

国外における優れた先進的な遊び支援の技術と実践の考察および検証

- ・英国研修

日程 平成27年9月13日から9月21日まで

調査地 英国（ノッティンガムこども病院、バーミンガムこども病院、ロンドン大学病院）
参加者数 8名

（４）HPS 有資格者へのキャリアアップ支援活動

具体的な事業内容

病院や療育施設などに入院している病児や障害児に遊びを届ける活動への支援および在宅の病児や障害児に遊びを届ける活動への支援

- ・ 実施日時 随時（毎月1回程度）
- ・ 実施場所 静岡，関東（東京・横浜），関西（大阪・神戸），愛知
- ・ 従事者数 各回 平均3名
- ・ 参加者 HPS養成講座 修了生
- ・ 参加者数 各回 平均15名

（５）その他、目的を達成するために必要な事業

具体的な事業内容

病気や障害を持つ子どもときょうだい、家族に遊び支援のワークショップを開催する活動

- ・ 事業名 遊育支援ワークショップ in AKITA
- ・ 実施日 平成27年10月18日（日）
- ・ 実施場所 あきた総合支援エリアかがやきの丘（秋田県秋田市上北手百崎字諏訪ノ沢3-127）
- ・ 従事者数 15名
- ・ 参加者 難病の子どもとその家族、看護師、保育士、医療・看護・児童福祉を学ぶ学生など74名

※ この事業は日本財団 TOOTH FAIRY の支援を受けて開催した。

- ・ 事業名 スイッチ体験・相談会&HPS 遊育支援ワークショップ with SMA（脊髄性筋萎縮症）家族の会
- ・ 実施日 平成27年11月29日（日）
- ・ 実施場所 広島市立広島市民病院（広島市中区基町7-33）
- ・ 従事者数 30名
- ・ 参加者 SMA（脊髄性筋萎縮症）の子どもたちとそのきょうだい・家族，病気や障害を抱える子どもたちとそのきょうだい・家族、広島市民病院に入院中の子どもと家族 HPS など

※ この事業は日本財団 TOOTH FAIRY の支援を受けて開催した。



- ・事業名 遊育支援ワークショップ
- ・実施日 平成28年2月23日(火)
- ・実施場所 静岡県立静岡南部特別支援学校(静岡市駿河区)
- ・従事者数 18名
- ・参加者 静岡南部特別支援学校に通学・訪問教育を受ける子どもと教職員 HPS など
- ・参加者数 57名

※ この事業は日本財団 TOOTH FAIRY、静岡信用金庫の支援助成を受けて開催した。

- ・事業名 遊育支援クリスマス・ワークショップ
- ・実施日 平成27年12月24日(木)～25日(金)
- ・実施場所 静岡県立総合病院、静岡済生会総合病院
- ・従事者数 7名
- ・参加者 入院中の子どもたちとそのきょうだい・家族、HPS など
- ・参加者数 62名

※ この事業はNHK 歳末たすけあいの助成を受けて開催した。

- ・事業名 ホスピタル・プレイ・ツールの開発
- ・実施期間 平成27年10月から平成28年3月
- ・内容 病気や障害のある子どもと医療を遊びでつなぐため、メディカルかるたの開発とEACH病院のこども憲章の新訳に取り組んだ。

※ この事業はみずほ福祉財団の助成を受けて行なった。